

## 審議会等の会議録

審議会等名	令和4年度第5回海老名市社会教育委員会議
開催日時	令和5年1月24日（火）9時30分から11時35分まで
場所	えびなこどもセンター 201 会議室
出席者	<p>社会教育委員10名  山田議長、橋本副議長、麻生委員、金指委員、栗山委員  佐藤委員、中谷委員、中野委員、藤井委員、松島委員</p> <p>事務局9名  教育長 伊藤 文康  教育担当理事 小宮 洋子  教育部長 中込 明宏  教育部次長 江下 裕隆  教育部専任参事 萩原 明美  教育部参事兼学び支援課長 山田 敦司  学び支援課主幹兼学び支援係長 中島 裕子  学び支援課副主幹兼指導主事兼社会教育主事 重岡 慎一郎  学び支援課主事 小谷田 宏紀</p> <p>指定管理者2名  中央図書館 高橋氏  有馬図書館 大河原氏</p>
傍聴人数	0名
公開の可否	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・非公開の理由	議題（4）は来年度予算に係る内容であるため
議題	<p>（1）えびなっ子ふれあいフェスタ・いきいきシンポジウムについて</p> <p>（2）海老名市立図書館に関するアンケート結果について</p> <p>（3）海老名市立図書館の運営について</p> <p>（4）令和5年度社会教育関係団体への補助金について</p> <p>（5）その他</p> <p>ア 令和5年海老名市二十歳（はたち）の祝典について</p> <p>イ 次期海老名市教育大綱について</p>

	ウ 海老名市文化芸術協会の取組について
資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 次第</li> <li>(2) 席次表、出席者名簿</li> <li>(3) えびなっ子ふれあいフェスタ・いきいきシンポジウム 結果報告</li> <li>(4) えびなっ子ふれあいフェスタ・いきいきシンポジウム の反省事項及び改善点について</li> <li>(5) えびなっ子ふれあいフェスタ アンケート集約</li> <li>(6) えびなっ子いきいきシンポジウム アンケート集約</li> <li>(7) 2022年度海老名市立中央図書館利用者アンケート結果 について</li> <li>(8) 2022年度海老名市立有馬図書館利用者アンケート結果 について</li> <li>(9) 海老名市立図書館の運営について</li> <li>(10) 令和5年度海老名市社会教育関係団体への補助金につ いて</li> <li>(11) 令和5年海老名市二十歳の祝典の開催結果について</li> <li>(12) 海老名市教育大綱について</li> <li>(13) 海老名市文化芸術協会による文化振興事業について</li> </ul>

## ○会議の内容

<b>1 開会</b>	
【事務局】	<p>定刻となりましたので、令和4年度第5回海老名市社会教育委員会議 を開会いたします。</p> <p>開会にあたり議長よりご挨拶をいただきたいと思います。山田議長よ ろしくお願いいたします。</p>
<b>2 あいさつ</b>	
【議長】	(山田議長あいさつ)
【事務局】	<p>ありがとうございました。</p> <p>つづきまして伊藤教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
【教育長】	(伊藤教育長あいさつ)
【事務局】	<p>それでは議事に入りますので、議長、これからの進行をよろしくお願 いいたします。</p>
<b>3 議事</b>	
【議長】	<p>それでは、これより議事に入りたいと思います。</p> <p>まずは、議事日程1番目の「えびなっ子ふれあいフェスタ・</p>

	いきいきシンポジウムについて」事務局より説明をお願いします。
【事務局】	(えびなっ子ふれあいフェスタ・いきいきシンポジウムの結果、反省点等について説明し、来年度の事業概要について提案)
【議長】	事務局からの報告、来年度に向けた提案がありました。 来年度も、今年度と同じような時期に、こどもセンターで開催を予定するということですが、皆様いかがでしょうか。
【委員】	定着させるために事業を続けていけると良い。 今回は時間が短く感じたので、改善していきたい。
【委員】	ポップコーン等の簡単なものでもいいから、飲食のブースがあると、時間が長くても楽しめる。
【委員】	防災の要素も含めて、炊き出しをするのはどうか。
【委員】	事業を定着させることが大切。同じ時期に同じ場所で実施し続けると良い。
【教育長】	参加者からも開催時間に関する意見が多い。検討していく。 アンケート結果によると、親への周知を徹底することで、参加者の増加につながる。
【委員】	子どもだけでなく、親も一緒に体験できると良い。
【議長】	前向きなご意見をいただきありがとうございました。 それでは、今後の方針も頭におきながら、来年度もこどもセンターでの開催ということで準備を進めていきたいと思います。皆様よろしくお願ひいたします。
【議長】	続いて、議事日程2番目「海老名市立図書館に関するアンケート結果について」です。最初に、中央図書館 高橋館長よりお願いします。
【事務局】	(中央図書館のアンケート結果について報告)
【議長】	中央図書館のアンケート結果について、ご意見やご質問はありますでしょうか。
【委員】	今年度も何回か利用した。感染症対策をしながら運営されており、その対応に感謝したい。スタッフの方が学習室を何度も消毒されていた。 座席数に関してのアンケート結果があったが、様々な種類のイスがあり、座り心地の良い席もあって良いと思ったが、イスの生地が傷んでいるものがあったので、今後の更新の際に検討してもらいたい。
【委員】	アンケートの結果や要望は図書館利用者に開示するべきではないか。 意見を聞いて、改善したことがあれば、アピールした方が良い。
【議長】	今回の意見については、検討をお願いします。 それでは次に、有馬図書館 大河原(おおかわら)館長よりお願いします。
【事務局】	(有馬図書館のアンケート結果について報告)

【議長】	有馬図書館のアンケート結果について、ご意見やご質問はありますでしょうか。
【委員】	図書館のホームページがリニューアルされている。 見やすく、借りやすくなっている。
【委員】	蔵書数が少ないとの意見があったが、電子図書館でこれをカバーできれば良い。
【議長】	両図書館の特色に合わせた運営を今後ともよろしくお願いします。
【議長】	このほかにご質問等がないようであれば、ここで暫時（ごんじ）休憩とさせていただきます。 会議の再開は、10時40分とします。
【議長】	それでは、再開させていただきます。 議事日程3番目「海老名市立図書館の運営について」、事務局より説明をお願いします。
【事務局】	（海老名市立図書館の運営について報告）
【議長】	事務局から「海老名市立図書館の運営について」ということで、今までの指定管理者制度のもと運営がされてきた実績と検証を踏まえ、令和6年度以降の運営についてのご説明がありました。 この社会教育委員会会議として、令和6年度以降の図書館の運営について、現在の運営方法である指定管理者制度をこのまま継続するかどうかを検討したいと思います。ご意見いかがでしょうか。
【委員】	現状の素晴らしい取り組みを理解した上で、更なる発展ができるような業者に手を挙げてもらい、指定管理での運営を継続してもらいたい。 また、イベントを市内の様々な場所で実施できれば良いのではないかな。
【委員】	両図書館のカラーが出た取り組みがされていると感じる。 それぞれの地域性があり、求められていることが違うので、それを生かした現在のような運営をしてもらいたい。
【委員】	図書館の運営について報告を受け、素晴らしいと感じている。 現在の費用を上回る効果があり、市民の要望が現状と合っていると説明できれば、今の運営方法を継続するほうが良い。 図書館を管理できるような、競合他社はあるのか。
【事務局】	綾瀬市は別の企業が指定管理者となっている。
【教育長】	市職員が運営して、報告にあったようなたくさんのサービスを実施することは難しい。費用もかかるが、好評を得ているということ予算の裏付けとして市民に伝えていけばよい。 社会教育委員の皆様が求める図書館の取り組みがあれば、教えてほしい。後日紙で配布するので、回答をお願いしたい。

【委員】	先ほどの説明の中でも、両図書館はそれぞれ特色があるようなので、そういう意味で言えば、指定管理を別々の業者をお願いしてもいいのではないか。更に特色を生かした運営をするのであれば、小回りがきくように個別に募集して運営しても良いのでは。
【委員】	来館者数の報告があったが、海老名市民の割合はどのくらいか。
【事務局】	約6割が市民であり、残りは市外の方。
【教育長】	市外の方にも、海老名市の魅力としてPRできている。
【議長】	この社会教育委員会議は図書館協議会の役割も兼ねておりますので、海老名市立図書館は、次期の運営方式も、引き続き指定管理者制度によって運営するのが望ましい旨、定例教育委員会に意見を提出してよいでしょうか。
【委員】	(異議なし)
【議長】	異議なしとのことですので、本件については、提案どおりに承認されました。事務局はこの結果を定例教育委員会にて報告願います。
【議長】	続いて、議事日程4番目の「令和5年度社会教育関係団体への補助金について」です。
海老名市情報公開条例第7条第3号の規定により、非公開	
【議長】	続いて、その他として3件ございます。最初に「令和5年海老名市二十歳（はたち）の祝典について」です。事務局から報告をお願いします。
【事務局】	(令和5年海老名市二十歳の祝典について報告)
【議長】	二十歳（はたち）の祝典に関する報告がございました。委員からご意見などございますでしょうか。
【委員】	今年度は記念品はなかったのか。全員に何か渡せるように、考えるべきではないか。
【事務局】	この事業は、実行委員会形式で運営している。 実行委員の方たちの意向で、抽選会の景品に予算をかけている。
【委員】	今後も20歳の方を対象に事業を行うのか。 18歳の方も並行して対象とするのか。
【教育長】	18歳は大学受験等の進路選択の時期であり、忙しいため、20歳を対象とする。
【議長】	大きな混乱もなく、盛大に開催されたことで、二十歳の皆様の良い思い出になったと思います。次年度も期待しています。 次に「次期海老名市教育大綱の審議状況について」です。 事務局より説明をお願いいたします。
【事務局】	(次期海老名市教育大綱の審議状況について説明)

【議長】	事務局からの説明でした。ご説明いただきましたように、この大綱は来年度の初めに策定されるそうですので、来年度の第1回の社会教育委員会議にてあらためてご説明いただきたいと思います。
【議長】	最後に「文化芸術協会の取り組みについて」です。 このご説明は委員である佐藤委員よりご報告をお願いいたします。 佐藤委員、よろしくお願いいたします。
【委員】	(文化芸術協会の取り組みについて報告)
【議長】	文化芸術協会からのご報告ありがとうございました。 なお、これに関しては、委員の所属団体からの報告案件として取り扱わせていただきますので、ご了承ください。
【議長】	それでは、全体を通して、委員の皆様から何かありますか。
【委員】	本日の会議での海老名は変わっていくのだと感じた。 その中でもそれぞれの活動で大事にしたいものを伝統として残していきながら、良い方向に変わっていければ良いと思った。
【委員】	市中総文を見に行った。 子どもたちはとても楽しそうに演奏していた。子どもと親と地域の人も含めてつながりをもっと広げていけたら良いと思う。
【議長】	他になれば、進行を事務局にお返しします。 拙い進行でしたが、皆様ご協力いただきありがとうございました。
<b>4 閉会</b>	
【事務局】	閉会のご挨拶を橋本副議長からいただきたいと思います。
【副議長】	(橋本副議長あいさつ)